

言語が
異なる
土地では、
身振り、
呼吸、
意味をなさない
振動すら
重要な
対話のリズム
となる。

土の脈

Akiko Kitamura Cross Transit project "vox soil"

演出・構成・振付・出演：北村明子
ドラマトウルク・音楽提供・出演：マヤランバム・マンガンサナ（インド・マニプール）



ゆっくりとした時間が流れるインド北東部マニプール州で、作曲家・音楽家のマンガンサナと出会い、土地の暮らし、太古の音楽、踊りや武術に触れながら、大切に受け継がれてきた脈を、現代に生きる身体へと注いでいく対話の意気を改めて感じた。その土地に溢れる生活のリズムが身体に浸透し、脈を打ち、記憶が呼び起こされ、身体の内外の小世界が響きあがり、身体を揺るがすステップと、地から返される振動はダンスという「うねり-serpentine」へと変換される。そのうねりに身を委ね、異なるリズムの混在とそれらが溶け合う喜びの時間。それは、文化や言語などの違いを超えて、土地ごとの音楽や身体所作に大切に受け継がれている「種」を融合(クロス)させ「未来のアジア」として開花させるという、ひとつの祈りかもしれない。

土の脈

演出・構成・振付・出演：北村明子
ドラマトウルク・音楽提供・出演：マヤランバム・マンガンサナ（インド・マニプール）
振付・出演：柴一平、清家悠圭、川合ロン、西山友貴、加賀田フェレナ
チーフ・ラタナ (Amrita Performing Arts,カンボジア)
ルルク・アリ (Solo Dance Studioインドネシア)

出演：阿部好江 (鼓童)
音楽ディレクター：横山裕章 (agehasprings)
舞台美術・宣伝美術 兼古昭彦
テクニカルディレクター：照明デザイン：関口裕二 (balance.inc.DESIGN)
舞台衣裳：堂本敦子
制作：福岡聡 (Catalyst)、千葉乃真子 (KAAT)
宣伝写真：大岡博樹
Webディレクション：中山佐代
主催：一般社団法人オフィスアルプ KAAT神奈川芸術劇場 (横浜公演)
一般財団法人松本市芸術文化振興財団 (松本公演)

助成：芸術文化振興基金

国際交流基金アジアセンター アジア・文化創造協働助成

ASIAcenter



北村明子 振付家・ダンサー
信州大学人文学部准教授

1995年文化庁派遣在外研修員、Bates Dance Festival (USA)、American Dance Festival (USA)にて委託作品発表、代表作『inks』(2001年国内初演)は多数都市にて上演、モントリオールHOUR 2005年ベストダンス作品賞受賞、2005年ベルリン「世界文化の家」委託作品『ghostly round』は2008年1で世界各国で上演し、絶賛を得た。2011年インドネシア国際共同制作 To Belong project (第7回日本ダンスフォーラム賞受賞)を開演し、国内外にて毎年新作を上演。2015年ACC個人助成日米芸術交流プログラムアーティスト。2016年アジアとのプロジェクト第2弾 Cross Transit projectを始動。2017年、サウンド・モーション・ダンスの実験として、ソロ作品『Transenses』をNY、モントリオールにて発表。2017年11月『Cross Transit』をカンボジア・プノンペン市にて上演。2018年3月には Cross Transit project 最新作『vox soil』の東京初演を行った。公式HP www.akikokitamura.com

Cross Transit project 「Cross Transit」オフィシャルwebサイト www.akikokitamura.com/crosstransit/
北村明子が2015年に開始した、日本とアジアのアーティストと共に創り上げる国際共同制作プロジェクト。東南～南アジアの各地域に根差した伝統舞踊、音楽、精霊儀礼、武術のリサーチを行い、そこで出会ったアーティストや文化からインスピレーションを受け「記憶」「魔法」「身体」をキーワードに、歴史的な流れや場所を横断するような実験的作品を発表。リサーチプロセスもwebサイトで公開。

■横浜公演 KAAT 神奈川芸術劇場〈大スタジオ〉

2018.10.12.(金) 19:30
10.13.(土) 13:00* / 18:30
10.14.(日) 13:00

※開場は開演の30分前
★託児サービスあり、公演1週間前までにマザーズ、TEL.0120-788-222へ直接ご予約ください。受付時間10:00~12:00 / 13:00~17:00(土日祝日は除く)

【チケット】
料金 (全席指定・税込)
一般:4,000円 U24(24歳以下):2,000円
高校生以下:1,000円
セット券:8,000円
伊豆箱根女・奥山来未「Is it worth to save us?」(10/31~11/4)とのセット券。別々に買うと9,000円のところ、セットで8,000円。
※U24、高校生以下、セット券は、チケットがながのみ取扱い(枚数限定、前売のみ)

発売日 2018年8月25日(土) 10:00~ KAmE(かながわメンバーズ)先行(webのみ)
2018年9月1日(土) 10:00~ 一般発売

取扱い
・チケットがながわ <http://www.kaat.jp/> 0570-015-415
窓口:KAAT神奈川芸術劇場2F・県民ホール
(電話:窓口10:00-18:00)
・チケットぴあ <http://pia.jp/t/kaat>
0570-02-9599 (Pコード:487-955)
・イープラス <http://eplus.jp/kaat/>
・ローソクチケット <http://l-tike.com/play/kaat/>
0570-084-003 (Lコード:33546)

※未就学児入場不可
※車イスでご来場の方は事前にチケットがながわにお問合せください。
お問い合わせ
チケットがながわ 0570-015-415 (10:00~18:00)



KAAT 神奈川芸術劇場

〒231-0023 横浜市中区山下町281
TEL.045-633-6500(代表) FAX.045-681-1691
<http://www.kaat.jp/>

- みなとみらい線:渡田駅から乗換徒歩3分! 横浜線から6分! 日本大通り駅から徒歩約5分。元町中華街駅から徒歩約8分。
- JR横線:関内駅または石川町駅から徒歩14分。
- 市営地下鉄:関内駅から徒歩14分。
- 市営バス:真原劇場・NHK前等。
- 横浜駅西口バスターミナル:2番のりばのりば乗車(所要時間約25分)
板本町バスターミナル:2番のりば乗車(所要時間約10分)
- ※上記のりばから乗車するバスはすべて「真原劇場・NHK」を通ります。ただし、148系統は行線を除く。
- 指定管理者:(公財)神奈川芸術文化財団



■松本公演 まつもと市民・芸術館 小ホール

Matsumoto Performing Arts Centre
2018.10.20.(土) 14:00開演

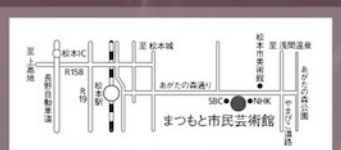
※開場は開演の30分前
☆公演終了後、北村明子とマヤランバム・マンガンサナによるアフタートークを予定しています。

【チケット】
料金 一般:3,500円 U25:2,000円(全席指定・税込)
発売日 2018年7月28日(土)
取扱い まつもと市民芸術館チケットセンター(10:00~18:00)
電話:0263-33-2200 窓口:まつもと市民芸術館1F
PC: <https://www.mpac.jp/>(24時間受付・要事前会員登録)

※未就学児入場不可
※U25(25歳以下)チケットは、当日年齢証明書まで提示下さい。
※車イスまたは補助犬を伴ってご入場の方は、チケット購入時にまつもと市民芸術館チケットセンターまでお知らせください。

お問い合わせ:まつもと市民芸術館
TEL.0263-33-3800 FAX.0263-33-3830

◆託児サービスのご案内(有料・要予約/生後6か月から未就学児まで)
チケットをご購入の上、10月15日(月)までにイベント託児・マザーズにお申し込みください。
電話:0120-788-222 (平日10:00~12:00、13:00~17:00)
※定員に達した場合、早めに締め切る場合がございます。



まつもと市民芸術館 〒390-0815松本市深志3-10-1
TEL.0263-33-3800 Fax.0263-33-3830

- バス:JR松本駅南口(東口)、駅南バスターミナルから「市民芸術館」下車徒歩 10分。JR松本駅南口(東口)から駅前バス停まで徒歩5分。徒歩10分
- ※駐車場の利用はできません。公共交通機関をご利用ください。
- ※近隣商業施設等への無断駐車は他のお客様のご迷惑になりますのでご遠慮下さい。